

同胞ネットワーク・全国から救援物資届く!

東北・関東地方を襲った大地震と大津波で同胞たちも甚大な被害を被りました。宮城、福島、岩手をはじめ被害が大きかった地域の同胞たちの安否確認が地域の総聯活動家らによって、現在も行われています。

暖かい同胞愛がこもった数多くの救援物資を直接被災地へ!

◆神奈川 第1次支援隊メンバー

3月18日、**神奈川1次支援隊**(青商会・朝青)が東北同胞達へ4tトラックとワゴンにて燃料、自転車、食料等の物資を届けました。川崎青商会からは車詰柱氏(直前会長)、田聖浩氏(副会長)が参加しました。3月29日、**神奈川2次支援隊**(青商会)として具星鵬氏(県副会長)、姜太誠氏(中北会員)が10tトラックにて軽トラック1台、カブ(バイク)5台、燃料等を届けました。



◆**神奈川第3次支援隊**(3/31): 3tトラックとワゴンで、川崎・横浜・中北の3支部が代表で被災地に沢山の救援物資を届けました。

川崎支部管内同胞から提供された支援物資

- 飲食物:** 米、カップ麺、水、トック・トックスープ、茹で豚、キムチ、参鶏湯、お菓子、粉ミルク、離乳食、焼酎
- 生活用品:** トイレトペーパー、ティッシュ、シャンプー、生理用品、オムツ、ウェットティッシュ、マスク、石鹸、歯ブラシ、歯ミカキ粉
- 日用品:** ガスコンロ、ボンベ、乾電池、毛布、ラップ、バスタオル・タオル、フアブリーズ
- 衣類, 他:** 防寒衣、婦人服、子供服、靴下、雨カッパ、コピー用紙等々、支部管内から70~80箱。



※地震直後、総聯神奈川県本部において緊急対策本部を立ち上げ、県下支部、学校、団体に呼びかけ救援物資を募集し、青商会を中心にすばやく対応。被災地と連絡を取り合い必要な物資を優先して送りました。

被災地支援募金のお知らせ

東日本大震災から、はや1ヵ月が過ぎました。被災地では現在、16万人が避難生活を強いられ、3万人以上が県外に避難しています。一部では、仮設住宅の入居が始まるなど復興に向けた動きも進んでいますが、4月7日夜の大きな余震でライフラインは再び損傷。それでも被災地のみなさんは、規律正しく、忍耐強く生活を送っています。被災地の総聯活動家らは、自らも被災したが、全国各地から送られる救援物資を、現地の同胞家庭や日本の方々へ配って、みんなを元気づけています。どうか、一人でも多くの方の気持ちをお届けたく、募金にご協力の程よろしくお願い致します。

支部・各分会、商工会、朝青、女盟、青商会等の各団体、又は下記口座へ

口座：ハナ信用組合 横浜支店
普通預金：1097628
神奈川県同胞支援基金

2011・年間の主な行事

- 4/29(金) 川崎初級学校授業参観
- 5/21(土) 神奈川中高運動会
- 5/25(水)-30 第49回 朝・日友好美術展
- 5/28(土) 川崎初級学校運動会
- 7/18(月) 神奈川コリア文化の日公演
- 8/21(日) 第50回 朝・日親善サッカー大会
- 8/30(火) 金剛山歌劇団神奈川公演
- 9/25(日) 神奈川民族教育フォーラム
- 10/2(日) 第8回 川崎大交流祭(KYC)
- 10/9(日) 神奈川中高創立60周年行事

在日同胞をネットワークする情報誌

月刊イオ

「イオ」は朝鮮語読みで「継ぐ」という意味をもっています。

定期購読者募集!!
総聯支部へご連絡を



神奈川同胞祖国訪問団案内

2011年6月11日(土)~18日(土)

渡航費用 23万円
家族訪問・平壤市内観光
オプション：金剛山観光
往路：成田→瀋陽→平壤
復路：平壤→北京→羽田

申込み・問合せ先：総聯川崎支部
044-322-7280

編集後記

一瞬にして消えた思い出。30年前、2週間滞在した後、毎年のように訪れた気仙沼。活気溢れる魚市場と車道を飛び交うカモメ。宿泊や食事のお世話になったオモニやチングたち、心温かい人々を一生忘れない。そして、みんな元気でおりますよう心よりお祈り申し上げます。

【お問い合わせ】 トンネだより編集局
川崎区浜町3-3-5 TEL.044-322-7280 FAX.044-322-7289
メールアドレス: tongnedayorikawasaki@yahoo.co.jp 担当: 朴仁進

ことわざ

■辛抱は物事成就の基

がまんして一生懸命努力すれば、何事も成し遂げられるという意味。

●무쇠공이도 삼년 갈면 바늘이 된다
(鉄棒も3年砥げば針になる)



地域同胞生活情報紙

トンネだより 가와사끼 (川崎)

No.14

春号

2011年4月15日発行

東日本大地震が発生してから1ヵ月が過ぎました。この地震で家が壊れたり、津波で家が流された多くの人たちは現在、避難所生活を強いられています。また、福島県原発事故で安全が失われ、他県に避難を余儀なくされている人たちがいます。

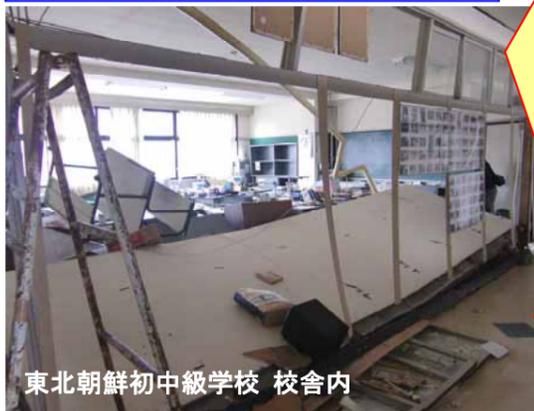
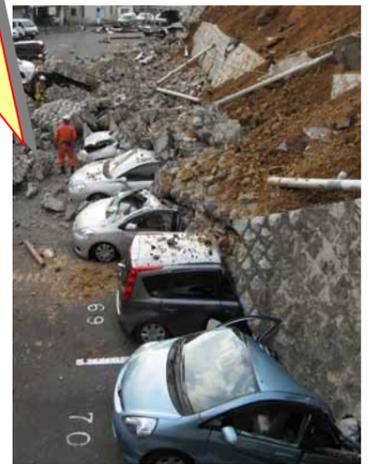
被災地の皆様の気持ちを思うと胸が痛いですが、一日一日を大事にしながら、いま、自分たちに出来ることを一生懸命したいと思います。

この困難を共に乗り越え、共に力を合わせ、被災地の皆様の一日も早い復興を心がけたいです。私たち皆、使命感を抱いて復興を支援しましょう!

우리모두 굳게 손잡고 나아갑시다!

3月11日

東日本大地震



東北朝鮮初中級学校 校舎内



多賀城市の同胞焼肉店内

金正日総書記、被災同胞に慰問金

金永南委員長から慰問電

暖かい同胞愛が込められた慰問金が、去る4月6日、東北朝鮮初中級学校にて、総聯中央許宗萬責任副議長から宮城県下の被災同胞に直接手渡されました。福島、岩手、茨城の各県でも被災同胞に届けられました。



3月11日に発生した東日本大震災により、被害に遭われた皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた皆様のご遺族の皆様には、深くお悔やみ申し上げます。

いま、私たちが出来ることは、この困難を共に乗り越えていくこと。知恵を出し合い、一日も早い復興を支援すること。皆さん!被災した人々を救援するため、民族を超えて、共に力を合わせて一歩前に進みましょう!

同胞被害状況 (総聯機関発表・3月末現在)

死亡確認者：10名
安否未確認：105戸・250余名
同胞家屋：全壊33戸、半壊18戸、一部損壊32戸
店舗・事業所：全壊23戸、半壊81戸、一部損壊25戸(営業中止92店)

●入学おめでとう!



4月3日(日)2011学年度・初級部入学式および幼稚班入園式が本校の体育館で行われました。当日は教職員、在校生そして保護者および「入学応援隊(日本人)」や関係者ら多くの方々の祝福の中、今年度初級部11名、幼稚班10名が入学・入園しました。チュッカハムニダ。

●校内マラソン大会(2/22)

2月名節慶祝2010学年度校内マラソン大会が、入船公園(横浜市鶴見区)で行われました。保護者達(約35名)の熱い声援の中、園児、児童ら全員が定められたコースと距離を精一杯最後まで走りました。みんなよく頑張ったね!



●餅つき(2/5)

恒例の餅つき大会。今年もたくさんのおボジ、オモニたちが参加し、楽しく行われました。おボジ、オモニと一緒に餅をつき、ついた餅をフーフーしながら、みんなで美味しく食べました。おボジ、オモニと一緒に餅を食べる子ども達の笑顔がとても愛らしく印象的でした。おボジ、オモニ、チャルモゴッソヨ。



●卒業式・卒園式(3/20)

東日本大震災の余波が色濃く残る中、初級部第65回卒業式および幼稚班第46回卒園式が川崎朝鮮初級学校の体育館にて行われました。本校の教職員、在校生そして大勢の保護者および関係者の祝福を受けながら、今年度初級部12名、幼稚班9名が卒業・卒園しました。チュッカハムニダ。



●川崎・横浜青商会幹事対抗ボウリング大会

1月16日に川崎グランドボウルにて川崎・横浜青商会幹事対抗ボウリング大会が行われました。大会は18名の両幹事が参加の下、結果は3ピン差で川崎の勝利で現金2万円を獲得しました。大会終了後は川崎駅前の居酒屋での新年会。熱い議論は朝まで続きました。



●神奈川県青商会第10期1次拡大幹事会

2月27日、総聯神奈川県本部にて神奈川県青商会第10期1次拡大幹事会(初)が行われました。拡大幹事会は40名の県下幹事が参加の下、朴明樹県会長(川崎相談役)の開会で幕を開け、洪竜守中央副会長による全国青商会の活動紹介、現在展開中の全国青商会EXキャンペーン(最優秀KYC賞50万円)のプレゼンで始まりました。



県下7地域による活動報告もあり、地域報告後は正常な常任幹事会について、会員拡大についてディスカッション(全員参加型)が行われました。まとめでは、新たな提案として神奈川県独自のEXキャンペーン(KG1賞10万円/KG1=神奈川県・成長率・No1)を展開することを発表し、2部の懇親会では「KG1賞はウチの地域が絶対獲る!」等と決意が飛び交い大盛り上がりで初の試みであった拡大幹事会は大成功に終わりました。



堂々と地域活動報告をプレゼンする評議会長(川崎)

●川崎・南武青商会合同スキー旅行

3月6日にふじてん(富士山近く)にて川崎・南武青商会合同スキー旅行が行われました。スキー旅行は38名が参加し、楽しい一日を過ごすことができました。



雪遊びを楽しむ子ども達

●愛校ハル(一日)労働(4/10)

今回は、子供たちが安心して思いっきり遊べるようにと運動場に茂った雑草むしり、遊具のペンキ塗り、グラウンド整備、砂場の整理・消毒、炊事室の清掃等を行いました。青商会主催の学校美化活動に参加してくれた(青商会、朝青、教員、おボジ会、今年朝高・朝大を卒業した新社会人たち総勢42名)皆さん本当にご苦労様でした。カンサハムニダ。



2011年1月16日川崎支部新春の集いに続いて行われた女盟分会新年会

1月18日 女盟新川分会

新年会はお昼からカラオケで盛り上がり帰る頃には外は暗くなっていました。毎年楽しみにしている2月13日の旅行は1泊2日で箱根に行ってきました。



1月20日 女盟中・池分会

新年会を始め毎月一回の分会モイムを20年間欠かさず行い親睦を深めています。女盟分会長の真面目さと人柄にはトンネハルモニ、ミヨヌリ達から絶対なる信頼と尊敬をされています。



2月17日 新川分会

新川分会のフレッシュな顔ぶれでイタリアン料理のお洒落なお店で集まりました。これからはシオモニ、オモニ達のように、細く長く分会モイムを続けていきたいと思えました。



2月26日 大師分会

3年前から若いオモニ達で集まり美味しい料理と楽しい話題で時間の過ぎるのも忘れるほどでした。



その他にも中央浜町分会(1/23)、桜本分会(2/2)、富士見分会(2/10)で新年会が行われました。

2月25日 神奈川女盟本部

での集まりに川崎からは15名が参加。一部は情勢講演二部は金剛山歌劇団の歌手達の素晴らしい歌声と最後は民謡に合わせてのチュンパンで大盛り上がりでした。



3月19日 川崎オモニ会総括(2010年度)

今期のオモニフェは卒業式の前日まで頑張ったオモニ達です。学校の為、子供達の為は勿論、学校の権利獲得の為に闘った一年でした。会長の徐貞愛さんや副会長を中心とするオモニフェ役員の皆さん本当にお疲れ様でした。



神奈川サオフェモイム <ビューティーエクササイズ>を6月11日(土)に行います。40代50代のオモニ達、大勢の参加をお待ちしています。(川崎責任者: 崔順姫、李京美)

※女盟からのお知らせ

女盟神奈川登山モイム: 5月16日(月): 湘南平(月刊イオ4月号【P21】もうひとつの旅で湘南平が紹介されています。)

●成人者祝賀モイム

2月5日に今年成人式を迎えたチョチョン員たちを祝う成人祝賀モイムを行いました。今年成人式を迎えた新成人たち9名が参加しました。モイムには高校を卒業して以来、久々に支部のイベントに参加したという成人者が多かったのですが、皆とても楽しそうにしており、「チョチョンって、こんなに楽しかったんだね」と口を揃えて言っていました。チョチョン支部からの成人祝いとして、男性にはネクタイ、女性にはハンカチがプレゼントされました。チョチョンでは、これからは成人祝いや卒業生祝いといったイベントを積極的に行っていききたいと思います!

今年の卒業生

- <朝高 卒業生>
- 金依里子(渡田新町: 金泰俊氏 次女)
- 金裕煒(浜町: 金相水氏 次男)
- 林東祐(日ノ出: 林漢俊氏 三男)
- 車純基(日進町: 車熙章氏 次男)
- 崔賢実(浜町: 崔憲司氏 次女)
- 姜由梨(桜本: 姜勝浩氏 長女)
- 鄭里紗(小田: 鄭文明氏 次女)
- 林敬學(桜本: 林勝烈氏 長男)
- 皇甫英実(貝塚: 皇甫寛宇氏 次女)
- 皇甫京実(貝塚: 皇甫寛宇氏 三女) *双子
- <朝大 卒業生>
- 朴成國(桜本: 朴仁進氏 次男)
- 全利音(中島: 高明美氏 五女)



ダンスルフェ

2月14日(月)川崎支部講堂でダンスルフェ「手作りバレンタインモイム」が行われました。ワマ10名、子供8名で日頃のアップへの感謝の気持ちを込め、喜ぶアップの顔を浮かべながら作りました。勿論、オンマ達からアップへの永遠の愛を込めて、その日はムースチョコとトリュフが出来上がりました。今年で4回目となった「手作りバレンタインモイム」



アップ サランヘヨ

2007年から川崎ダンスルフェの責任者を立派に務めてくれた張明玉さん(写真右、一緒に頑張ってくれた朴貞姫さん本当にお疲れ様でした。今ではオンマ、オリニ達が100人も集まるクリスマス会を開くほどのダンスルフェに成長しました。心から有難うの気持ちで一杯です。

